Colors, Future! いろいろって、未来。 川崎市

KAWASAKI SDGs

市内中小企業の皆さま向け

「中小企業のESG経営実態把握調査」川崎市よりご協力のお願い

持続可能な経営が求められる今、経営戦略における**ESG（環境・社会・ガバナンス）への対応**は、大企業だけではなく**中小企業にとっても重要なテーマ**になっています。

こうした背景から本市では、「ESG経営」の普及促進に向けた支援策を実施しているところですが、この度、今後のさらなる支援策の展開に向け、市内中小企業の皆さまのESGに関する取組の現状やお考えを伺うための**「ESG経営実態把握調査」**を実施させていただきます。

何卒、本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をよろしくお願いします。

調査概要

対　　象：川崎市内に事業所を持つ中小企業

※経営者もしくはESG関連（環境、サステナビリティ、法務等）の担当者による回答を推奨しております。また、**回答は１社１回答**でお願いいたします。

所要時間：２０分程度（１０分×アンケート２件）

回答方法：以下のURLもしくは二次元コードからご回答ください。

https://x.gd/qlYox　(川崎市のHPに遷移します)

ＥＳＧ経営実態把握調査　**検索**

二次元コード

回答期限：２０２５年９月１２日（金）まで　**※回答期限を延長いたしました**

留意事項：

- 回答途中での保存ができないことから、所要時間を確保の上、回答いただけますと幸いです。
- PCでのご回答を推奨しております。

回答にご協力いただいた企業には、回答結果を分析の上、ESG分野の現状や課題、取り組むべき方向性などをお示しした「ESG経営カルテ」をお渡しします！

「ESG経営カルテ」の詳細等は裏面をご参照ください

本調査へのご協力にあたって

回答いただいた内容を集約・分析し、取りまとめた

「ESG経営カルテ」を送付させていただきます！

（※カルテの送付は、令和7年度中を目安としております）

【ESG経営カルテの内容】 ※内容は今後変更する可能性がございます

✓ **回答結果のご共有**

貴社がどの水準までESGに関する取組を実施しているかをフィードバックいたします。

✓ **同業他社の状況のご共有**

市内の同業他社がESG経営にどの程度取り組んでいるのか把握することができます。
貴社の現状を客観的に分析できるほか、競争力の向上に資するものとなります。

✓ **ネクストステップのご提案**

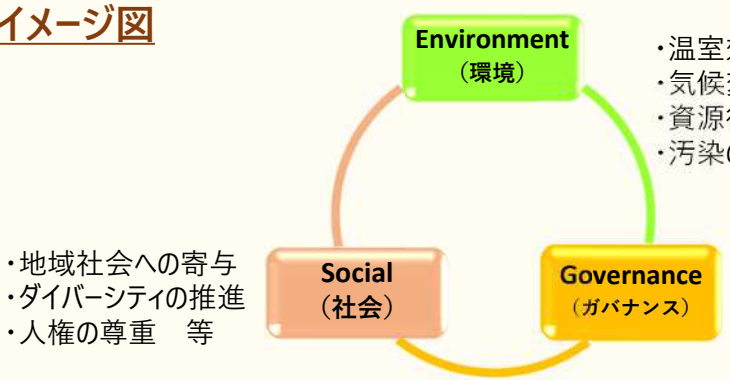
貴社の取組水準を上げるために、次に何に取り組むべきか提案いたします。
また、その際に生じる課題を事前に予測し、課題を乗り越える手法をご紹介します。

中小企業がESG経営に取り組むメリット

「ESG経営」は、持続可能な社会を実現するために企業の利害関係者の関心が高く、近年注目されています。ESG経営を行うことで、サプライチェーンからの要請に応えられるなど企業としても持続可能な経営の推進につながります。

経営リスクの軽減	✓ 取引先の選別回避 ✓ ガバナンス強化による管理体制の整備	**人材の確保**	✓ 働きやすい環境の整備による人材確保力の向上 ✓ 従業員の離職率低下
ブランド力（企業価値）の向上	✓ 社会や環境に貢献する企業として認知・評価 ✓ 新規案件受注、販路拡大	**資金調達力の向上**	✓ ESG経営の取組が金融機関に評価されることによる資金調達力の向上

ESG経営のイメージ図



ESGに配慮した経営の実践により、

企業の長期的成長と持続可能性の確保につながる

お問合せ

【ご回答時のご不明点について】
デロイトトーマツリスクアドバイザリー合同会社（事務局）
E-mail：kawasaki-esg@tohmatsu.co.jp
TEL：080-3466-6611（担当：高原）

【調査元】
川崎市経済労働局イノベーション推進部
E-mail：28ecotech@city.kawasaki.jp
TEL：044-200-2313